

特集 デジタル資料と学術の未来

「デジタル資料と学術の未来」の
特集にあたって 1

座談 書籍電子化と図書館の未来

入江 伸×永崎研宣×下野正俊 司会 木島史雄 4

論説

KU-ORCAS

——オープン・プラットフォームが切り拓く新しい人文知の未来

内田慶市 25

欧州におけるコプト語文献の
デジタル化の現状と未来

宮川 創 39

『論語』の基礎統計

齊藤正高 77

デジタル古典研究に挑む——動画・音声・画像・その他

楊 曉捷 99

紙の図書館から電子の図書館へ

入江 伸 115

国立国会図書館のデジタルアーカイブ事業

——所蔵資料デジタル化を中心に

福林靖博 145

中国の書籍デジタル化コンソーシアム

CADALの動き

王一凡・下田正弘 167

〔天南地北〕 図書館のよもやま話——「平成」から「令和」へ

加藤好郎 185

論説

1955年「龔品梅反革命集団事件」に関する考察

中津俊樹 197

書評

王徳威著 神谷まり子・上原かおり訳

『抑圧されたモダニティ——清末小説新論』

津守 陽 217

範麗雅著

『中国芸術というユートピア

——ロンドン国際展からアメリカの林語堂へ』

藤原貞朗 229

藤谷浩悦著

『井上雅二と秀の青春（一八九四—一九〇三）

——明治時代のアジア主義と女子教育』

石田卓生 233

書訊

Book

渡邊義浩・仙石知子著『三国志演義事典』

三好 章 239